

## 企業が農場を持つ、新たなビジネスモデル 人事の知見と経営者との縁で、農業の未来を拓く



代表取締役社長 渡部 有未菜

株式会社 THE FARM OWNER

〒105-0014

東京都港区芝二丁目2番12号

浜松町PREX

E-mail info@thefarowner.jp

https://www.thefarowner.jp



HP

### 挑戦の舞台は農業 経験と知見で挑む

男鹿市の農家で生まれ育った渡部有未菜さんは、株式会社BACKSTAGEに所属し、組織の成長を支える人事担当として活躍する傍ら、同社が関わる経営者コミュニティの運営にも深く携わってきた。実家が農家であること、カフェの専門学校に通っていたこと、クラフトビール事業での起業を経験したことなどにより、食や農業への関心は長い間持ち続けていたが、昨今の「令和の米騒動」をきっかけに食糧自給の脆弱さを目の当たりにし、ずっと心にあった想いが「大切な人を守るためのインフラを守りたい」という強い決意へと変わった。

今年1月、同社の社内起業制度を活用して株式会社THE FARM OWNERを設立。コミュニティ運営で培った全国の経営層との強固なネットワークと、人事のプロとしての鋭い視点を武器に、故郷・男鹿での挑戦を開始した。経営者目線でお米の価値を再定義し、地方の農家と都市部の企業を繋ぐ新たな循環を創り出すことで、秋田の農村風景を次代へ残そうとしている。

### 採用と福利厚生で 農家と企業の縁を

現在提供する「農園オーナー制度」は、人事担当としての経験が色濃く反映されたサービスだ。一口100万円からのオーナー、会員権を通じて、単なるお米の提供に留まらず、実際の農作業体験を提供し、会員となっている経営者同士の交流の場の創出も行う。また、オーナー企業の従業員が農作業体験をしている時の写真や動画は、企業の採用活動時に、宣伝材料となる素材として提供する。当該企業の福利厚生の強化、災害時の従業員とその家族のための食糧確保も想定しているという。人材採用の差別化や社員の定着向上に悩む経営者の課題を、豊かな大地を活用して解決する画期的な仕組みだ。4月にローンチしたばかりだが、年内に契約100社、売上1億円の目標を掲げている。また、農業法人を設立して自らが家業を承継する未来も見据える。人手不足に悩む県内の企業にも、自社の魅力を高めて若い人材を惹きつける新たな選択肢として、この制度を積極的に活用してほしいと願う渡部さん。それは農業を「憧れる職業」へとアップデートし、故郷の未来を切り拓く力強い一歩となっている。



農業の再生と食の安全保障が叶うビジネスモデル。



2026年1月に秋田県庁で開催されたアトツギ甲子園の社代会で事業内容を説明。



実家である渡部農園で稲刈りを行う渡部さん。